

平成30年6月定例会

議案説明資料 予算に関する説明書

(平成30年度6月補正予算関係)

観光交流局

***トータルコストについて**

トータルコストは、事業ごとに事業費と人件費を一体としたコストを表します。あくまで、費用対効果を判断するための参考表記ですので、職員定数と厳密には一致していません。

また、人役については、表示単位未満を四捨五入で表示しており、結果が0.0人役となるものについては、人件費を0としています。

平成30年6月定例会 議案説明資料目次

観光交流局

【予算関係】

(一般会計)

議案番号	件名	課名等	頁
第1号	平成30年度鳥取県一般会計補正予算(第1号)		
	1 補正予算説明資料	(総括表)	1
		観光戦略課	2
	2 歳入歳出事項別明細書		5
	3 節の明細		7

【予算関係以外】

報告番号	件名	課名等	頁
報告第2号	平成29年度鳥取県一般会計繰越明許費繰越計算書について	観光戦略課	8

議案説明資料総括表

観光交流局
(単位：千円)

課名	補正前の額	補正額	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
観光戦略課	1,903,070	36,350	1,939,420				36,350	
合計	2,489,653	36,350	2,526,003				36,350	

説明

- ・コンベンション誘致促進事業 7,400千円
- ・(新) 海外観光市場新規開拓事業 24,750千円
- ・(新) 「スペース・サイエンス・ワールド in 星取県」開催事業 4,200千円

平成30年度一般会計補正予算説明資料

7款 商工費
3項 観光費
1目 観光費

観光戦略課（内線：7421）
（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
コンベンション誘致促進事業	48,750	7,400	56,150				7,400	
トータルコスト	49,545	7,400	56,945	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.1人	0.0人	0.1人	補助金交付事務				

工程表の政策目標(指標) 経済波及効果の大きい大規模な催し、会議等の誘致を促進する。

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

県内全域を対象にしたコンベンションの誘致を促進する（公財）とっとりコンベンションビューローの助成事業を支援する。

2 主な事業内容

(単位：千円)

区分	予算額	内容
とっとりコンベンションビューロー補助金	7,400	コンベンション主催者に対する助成制度への補助 (補助率：県1/2、開催市町村1/2)

※当初予算後に開催が確定したコンベンション案件により既予算措置額に不足が見込まれるため、増額補正を行うものである。

3 これまでの取組状況、改善点

2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の開催を控えスポーツに対する意識が高まる中、スポーツ大会等の一層の誘致のほか、企業コンベンション、インバウンド客の誘致活動を積極的に進める。

平成30年度一般会計補正予算説明資料

7 款 商工費

3 項 観光費

観光戦略課 (内線: 7310)

1 目 観光費

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 海外観光市場 新規開拓事業	0	24,750	24,750				24,750	
トータルコスト	0	24,750	24,750	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人	外国人観光客誘致活動、補助金交付業務				
工程表の政策目標(指標)	外国人観光客の倍増、国際リゾートの実現							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

ASEAN (東南アジア諸国連合) 等新規市場からの観光客の増加、台中市 (台湾) との交流機運の高まりなど、本県の外国人観光客誘致は好調が続いている。この流れを活かし、さらなる誘客を図るため、効果的な情報発信や旅行会社への送客支援等を実施する。

また、「モスクワ～東京間自動車ラリー団」がDBSクルーズフェリーを利用して来県することが見込まれており、こうした国家的な行事を契機にモスクワやロシア全土で「ロシアの窓口・鳥取」の認知度を高めるため、メディア招へい等による情報発信を行う。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

区 分		予算額	内 容
情報 発信 等	ASEAN (東南ア ジア諸国連合) から の誘客に係るもの	9,450	(1) 旅行会社、メディア視察ツアー (タイ) (2) 現地旅行博出展 (タイ) (3) メディアを活用した情報発信 (シンガポール) (4) 旅行会社からの派遣スタッフ受入 (ベトナム)
	台湾チャーター催行 に係るもの	3,300	(1) チャーター便に向けた旅行会社との共同PR (2) 旅行会社、メディア視察ツアー (3) チャーター便受入体制整備 (歓迎セレモニー、歓迎看板等)
	ロシアにおける情報 発信	2,000	モスクワ～東京間自動車ラリーを活用した情報発信 (県内写真のロシアでの写真展、ブロガーやメディア招へい等)、写真家交流等 (ラリー開催期間 5月26日～9月25日 (うち本県滞在想定期間 9月14日～16日))
送 客 支 援	外国人観光客送客 促進事業補助金	10,000	ツアーバス借り上げに係る経費の助成 要件: 県内1泊以上、上限2泊
計		24,750	

3 これまでの取組状況、改善点

本県の外国人観光客宿泊者数は、2017年に年間139,730人 (暫定値) と過去最高を記録し、2018年に入ってから1月、2月ともに月間1万人を超えるなど、好調が続いている。

特に旅先がゴールデンルート (東京～大阪) から地方へ広がる傾向にあるASEANからも観光客が増加しており、今後も切れ目のない入込みが期待できる。

また、台湾については、昨年11月に台中市旅遊局長と県観光交流局長が「観光交流協定」を締結したことを受け、台中空港とのチャーター便の実現を目指している。

平成30年度一般会計補正予算説明資料

7款 商工費
3項 観光費
1目 観光費

観光戦略課 (内線: 7237)
(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)「スペース・サイエンス・ワールド in 星取県」開催事業	0	4,200	4,200				4,200	
トータルコスト	0	4,200	4,200	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人	星取県に係る情報発信				
工程表の政策目標(指標)	—							

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

探査機「はやぶさ」が持ち帰った小惑星「イトカワ」の試料の分析実績を持つ岡山大学惑星物質研究所(三朝町)及びJAXA(宇宙航空研究開発機構)と連携して、宇宙分野における国内外のトップレベルの人材や研究内容等に触れる機会を提供することで、子どもたちを含む県民の科学技術に対する関心と探求心を刺激して「星取県」としての地域振興に貢献するとともに、全国に向けて「星取県」をPRするため、「スペース・サイエンス・ワールド in 星取県」を開催する。

2 主な事業内容

「はやぶさ2」が小惑星「リュウグウ」に到着後、JAXAが探査最新情報等を発信する時期に合わせてイベントを開催する。

【時期】平成30年12月22日(土)、23日(日)

【会場】米子コンベンションセンター

【主催】鳥取県、岡山大学、JAXA

【基調講演(予定)】

○「はやぶさ2」プロジェクトチーム マネージャ 津田雄一氏

○同チーム サイエンス代表研究者 渡邊誠一郎氏

○コーネル大学教授 Steven Squyres (スティーブン・スクアーズ) 氏(火星探査の権威)

【パネルトーク】基調講演者3名と知事ほか(想定)

【宇宙開発展示・体験】映像上映、宇宙服試着、宇宙食試食等

【星取県としての取組】星空写真展示、移動プラネタリウム等

【その他】上記イベントに連続して、国内外のトップレベルの研究者出席による国際シンポジウム(主催:岡山大学、JAXA)を二日間にわたって開催予定である。

3 これまでの開催実績

○スペース・サイエンス・ワールドinとっとり(H18.2.25~26/会場:倉吉未来中心(来場:約6千人))

・「はやぶさ」のプロジェクトマネージャの講演、宇宙技術展示等を実施

・「はやぶさ」帰還後の回収試料の初期分析を岡山大学惑星物質研究所(三朝町)で実施することを表明

○スペース・サイエンス・ワールドinとっとり2(H24.2.25~26/会場:倉吉未来中心(来場:約1.5万人))

・「はやぶさ」が持ち帰った「イトカワ」の微粒子ライブ観察、宇宙に関する講演、はやぶさ実物大模型展示等

【参考】はやぶさ2

・JAXA(ジャクサ)(宇宙航空研究開発機構)による小惑星探査機の名称。平成17年(2005)に小惑星「イトカワ」に到達しサンプル採取に成功した「はやぶさ」の後継機。地球近傍小惑星「リュウグウ」への着陸とサンプル採取を計画している。平成30年(2018)に小惑星に到着し、平成32年(2020)に地球に帰還する予定。

・「リュウグウ」は大きさ900メートルの球形で、46億年前の水や有機物が今でも残っていると考えられている。この小惑星の表面にある試料を地球に持ち帰ることが「はやぶさ2」の最大のミッションであり、試料の分析により、太陽系や地球生命の起源の解明を目指す。

はやぶさ2の探査最新情報等を初めて発信(詳細調整中)

【はやぶさ2:運用スケジュール】

【H30】小惑星到着 タッチダウン(1回目) データ分析 シンポジウム タッチダウン(2回目)
ローバ投下(1回目) 逐次公表 <成果まとめ発表>
6/21~7/5 9月~10月 ~12月 12/22、23 2月

【H31】クレーター生成 タッチダウン(3回目) ローバ投下(2回目) 小惑星出発
3月~4月 4月~5月 7月 11~12月

※H32年中に帰還予定

平成30年度6月補正予算歳入歳出事項別明細書(観光交流局)

(単位:千円)

款 項 目 節	7款 商工費								
	補正前	補正額	補正後	うち観光交流局					
				補正前	補正額	補正後	3項 観光費		
補正前	補正額	補正後	補正前				補正額	補正後	
1 報 酬	84,743		84,743	14,144		14,144	14,144		14,144
2 給 料	382,600		382,600	133,910		133,910	133,910		133,910
3 職員手当等	192,700		192,700	67,445		67,445	67,445		67,445
4 共 済 費	172,536		172,536	49,735		49,735	49,735		49,735
5 災 害 補 償 費									
6 恩給及び退職年金									
7 賃 金									
8 報 償 費	411,135		411,135	3,630		3,630	3,630		3,630
9 旅 費	71,248		71,248	27,048		27,048	27,048		27,048
費用弁償	13,350		13,350	2,740		2,740	2,740		2,740
普通旅費	43,974		43,974	3,429		3,429	3,429		3,429
特別旅費	13,924		13,924	20,879		20,879	20,879		20,879
10 交 際 費	200		200	100		100	100		100
11 需 用 費	55,162		55,162	26,798		26,798	26,798		26,798
食糧費	12,837		12,837	5,049		5,049	5,049		5,049
その他の需用費	42,325		42,325	21,749		21,749	21,749		21,749
12 役 務 費	52,209		52,209	20,342		20,342	20,342		20,342
13 委 託 料	770,720	18,950	789,670	391,115	18,950	410,065	391,115	18,950	410,065
14 使用料及び賃借料	154,775		154,775	41,912		41,912	41,912		41,912
15 工 事 請 負 費	93,424		93,424	93,424		93,424	93,424		93,424
16 原 材 料 費									
17 公有財産購入費									
18 備 品 購 入 費	3,100		3,100						
19 負担金、補助及び交付金	10,998,925	53,964	11,052,889	749,284	17,400	766,684	749,284	17,400	766,684
20 扶 助 費									
21 貸 付 金	2,975,468		2,975,468	9,988		9,988			
22 補償、補填及び賠償金									
23 償還金、利子及び割引料	131,218		131,218						
24 投資及び出資金	1,500		1,500						
25 積 立 金									
26 寄 付 金									
27 公 課 費									
28 繰 出 金	8,662		8,662						
予 備 費									
計	16,560,325	72,914	16,633,239	1,628,875	36,350	1,665,225	1,618,887	36,350	1,655,237
財 源 内 訳	国庫支出金	253,192	253,192	149,953		149,953	149,953		149,953
	地方債	2,576,000	2,576,000	58,000		58,000	58,000		58,000
	その他	841,224	24,064	865,288	200,279		200,279	190,291	190,291
	一般財源	12,889,909	48,850	12,938,759	1,220,643	36,350	1,256,993	1,220,643	36,350

平成30年度6月補正予算歳入歳出事項別明細書(観光交流局)

(単位:千円)

款 項 目 節	7款 商工費			観 光 交 流 局 合 計		
	うち観光交流局					
	3項 観光費					
	1目 観光費			補正前	補正額	補正後
	補正前	補正額	補正後			
1 報 酬	14,144		14,144	70,009		70,009
2 給 料	133,910		133,910	202,778		202,778
3 職員手当等	67,445		67,445	102,131		102,131
4 共 済 費	49,735		49,735	83,161		83,161
5 災 害 補 償 費						
6 恩給及び退職年金						
7 賃 金						
8 報 償 費	3,630		3,630	6,037		6,037
9 旅 費	27,048		27,048	59,558		59,558
費用弁償	2,740		2,740	18,732		18,732
普通旅費	3,429		3,429	7,292		7,292
特別旅費	20,879		20,879	33,534		33,534
10 交 際 費	100		100	100		100
11 需 用 費	26,798		26,798	36,535		36,535
食糧費	5,049		5,049	10,303		10,303
その他の需用費	21,749		21,749	26,232		26,232
12 役 務 費	20,342		20,342	30,711		30,711
13 委 託 料	391,115	18,950	410,065	679,421	18,950	698,371
14 使用料及び賃借料	41,912		41,912	60,080		60,080
15 工 事 請 負 費	93,424		93,424	93,424		93,424
16 原 材 料 費						
17 公有財産購入費						
18 備品購入費						
19 負担金、補助及び交付金	749,284	17,400	766,684	1,055,720	17,400	1,073,120
20 扶 助 費						
21 貸 付 金				9,988		9,988
22 補償、補填及び賠償金						
23 償還金、利子及び割引料						
24 投資及び出資金						
25 積 立 金						
26 寄 付 金						
27 公 課 費						
28 繰 出 金						
予 備 費						
計	1,618,887	36,350	1,655,237	2,489,653	36,350	2,526,003
財 源 内 訳	国庫支出金	149,953		149,953	172,303	172,303
	地方債	58,000		58,000	58,000	58,000
	その他	190,291		190,291	246,416	246,416
	一般財源	1,220,643	36,350	1,256,993	2,012,934	36,350

節 の 明 細

項 目		金額 (千円) 等
7 款	商工費	
3 項	観光費	
1 目	観光費	
	負担金、補助 及び交付金	
	とっとりコンベンションビューロー補助金	7,400
	鳥取県外国人観光客送客促進事業補助金	10,000

平成29年度鳥取県一般会計繰越明許費繰越計算書

観光交流局

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳					一般財源	
					既収入特定財源	未収入特定財源			地方債		
						国庫支出金	分担金及び負担金	その他			
7	商工費	3 観光費	16,321,000	7,000,000	円	円	円	円	円	円	7,000,000
		ICTを活用した外国人旅行者(FIT)対応事業費									
		計	16,321,000	7,000,000							7,000,000